

府政防第 264 号  
消防災第 36 号  
平成 30 年 3 月 5 日

各都道府県防災担当主管部局長 殿

内閣府政策統括官（防災担当）付  
参事官（調査・企画担当）

消防庁国民保護・防災部防災課長

「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難に関する基本的な考え方（報告）」  
を踏まえた大規模・広域避難に関連する取組について

平素より、防災行政の推進に御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

政府では、気候変動の影響等により大規模水害発生のおそれが高まっていることから、避難時の大混雑や多数の孤立者の発生が懸念される三大都市圏等における、洪水や高潮氾濫からの大規模かつ広域的な避難の在り方等を検討するため、中央防災会議の防災対策実行会議の下に「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難検討ワーキンググループ」（主査：田中 淳 東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター長・教授）を設置し、議論を重ねてまいりました。

今般、本ワーキンググループの報告書を公表しましたので、関連資料一式を送付します。

本報告では、避難対象者全体を考えた大規模・広域避難の全体像や広域避難計画を策定するための具体的な検討手順を示すとともに、広域避難計画の実効性を確保するために検討すべき項目等を取りまとめています。また、三大都市圏以外の地域における洪水・高潮氾濫からの広域避難の検討にも資する内容となっています。

貴職におかれましては、本報告の内容を貴都道府県関係部局及び管内市町村へ周知していただくとともに、本報告の内容を参考に、大規模・広域避難に関する取組みを推進していただきますようお願いいたします。

なお、本報告及びその検討状況等につきましては、内閣府防災情報のホームページ内の「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難検討ワーキンググループ」のページをご参照ください。

URL : <http://www.bousai.go.jp/fusuigai/kozuiworking/index.html>

(添付資料)

【報告】

- ・「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難に関する基本的な考え方（報告）【概要版】」
- ・「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難に関する基本的な考え方（報告）」

【参考資料】

- ・「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難に関する基本的な考え方と定量的な算出方法及び江東5区における具体的な検討【概要版】」
- ・「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難に関する定量的な算出方法と江東5区における具体的な検討」
- ・「関連資料集」

一式

<本件担当>

内閣府 政策統括官(防災担当)付 参事官(調査・企画担当)付  
参事官補佐 磯部 良太  
主 査 吉松 直貴  
TEL : 03-3501-5693 (直通)

消防庁 国民保護・防災部 防災課

災害対策官 光永 祐子  
防災調整係長 岡戸 浩二  
TEL : 03-5253-7525 (直通)